



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社

上場取引所 東

コード番号 8096 URL <http://www.kel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員

(氏名) 渡辺 亮

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 岡崎 恭弘

TEL 03-5250-6823

四半期報告書提出予定日 2020年11月5日

配当支払開始予定日

2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	31,478	10.4	5,009	2.2	5,136	0.2	3,478	0.5
2020年3月期第2四半期	35,138	6.9	5,120	8.9	5,147	9.2	3,460	10.6

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 3,506百万円 (1.9%) 2020年3月期第2四半期 3,441百万円 (10.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	121.62	
2020年3月期第2四半期	121.02	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	72,823	54,452	74.7
2020年3月期	71,791	52,914	73.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 54,400百万円 2020年3月期 52,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		65.00		70.00	135.00
2021年3月期		65.00			
2021年3月期(予想)				70.00	135.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	9.7	10,900	0.3	11,000	0.0	7,400	0.2	258.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	28,633,952 株	2020年3月期	28,633,952 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	27,867 株	2020年3月期	36,532 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	28,601,160 株	2020年3月期2Q	28,597,628 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響が長期化し、個人消費や企業活動が制限されるなか、一部で徐々にではありますが、経済活動の再開も見られましたが、景気の先行きは依然として不透明な状況が継続しました。

一方、国内IT業界におきましては、企業業績の悪化によるIT投資抑制が一部見られたものの、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた、ライフスタイルやワークスタイルの急激な変化によって社会のデジタルトランスフォーメーション（DX）はより一層加速し、リモートワークなどの戦略的なIT投資に対する需要が増加傾向にあることなどから、事業環境は概ね堅調に推移しました。

このような環境の中、当社グループは引き続き、培ってきた技術力をベースとしたインフラ構築ビジネスの展開に加え、ビジネスの基盤である「仮想化」「セキュリティ」などのソリューションビジネスおよびお客様のリモートワーク環境の整備などに注力してまいりました。

具体的には、働き方改革および新型コロナウイルス感染症対策の一環として堅調な仮想デスクトップ（VDI）環境の構築やゼロトラストネットワーク時代に沿ったセキュリティソリューションに加え、「KEL Custom Cloud（KCC）」を中心としたサービス提供型ビジネスの更なる拡販を図りました。

当社グループにおきましては、従業員の安全確保を図りながらニューノーマル時代にいち早く対応すべく、在宅勤務や時差出勤、オンライン会議の活用などの感染症拡大防止対策に万全を期しつつ、営業活動を継続してまいりました。

当第2四半期におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、営業活動の制限による商談スピードの低下や案件の一部長期化などの要因があったことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は、314億7千8百万円となり、前年同期比36億5千9百万円（前年同期比 10.4%減）の減収となりました。一方、利益面では、活動自粛などの影響により販売費及び一般管理費が削減されたことで、営業利益は、50億9百万円となり、前年同期比1億1千万円（前年同期比 2.2%減）の減益、経常利益は、51億3千6百万円となり、前年同期比1千1百万円（前年同期比 0.2%減）の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、34億7千8百万円となり、前年同期比1千7百万円（前年同期比 0.5%増）の増益となり、概ね前期並みの利益を確保することができました。

セグメントの状況

(システム事業)

システム事業の売上高は、220億8千8百万円となり、製造業やサービス業向けのサーバーおよびストレージ関連の売上が減少したことなどにより、前年同期比32億5千8百万円（前年同期比 12.9%減）の減収となりました。

(サービス・サポート事業)

サービス・サポート事業の売上高は、93億8千9百万円となり、システム運用ビジネス関連の売上およびストレージ関連の保守契約売上が減少したことなどにより、前年同期比4億1百万円（前年同期比 4.1%減）の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、667億5千万円となりました。これは、現金及び預金が5億8千2百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、60億7千2百万円となりました。これは、その他の有形固定資産が1億3千2百万円増加したことなどによります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、160億9千8百万円となりました。これは、未払法人税等が6億5百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、22億7千2百万円となりました。これは、その他の固定負債が1千9百万円減少したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%増加し、544億5千2百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益34億7千8百万円の計上および配当金20億1百万円の支払いにより、利益剰余金が14億7千6百万円増加したことなどによります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の73.6%から74.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想および期末配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により計数的な予測が困難なことから「未定」としておりましたが、現時点において入手可能な情報に基づき通期連結業績予想および期末配当予想を算定いたしました。

詳細につきましては本日（2020年10月30日）公表いたしました「連結業績予想ならびに剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,010,322	43,592,816
受取手形及び売掛金	16,832,325	16,924,816
リース投資資産	14,538	11,895
たな卸資産	2,117,047	2,364,117
その他	3,766,087	3,857,099
流動資産合計	65,740,321	66,750,745
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,187,523	1,145,158
その他(純額)	926,190	1,058,448
有形固定資産合計	2,113,714	2,203,606
無形固定資産		
その他	759,759	752,899
無形固定資産合計	759,759	752,899
投資その他の資産		
投資有価証券	849,597	914,968
繰延税金資産	1,380,970	1,181,677
その他	954,834	1,027,020
貸倒引当金	△8,124	△7,644
投資その他の資産合計	3,177,278	3,116,022
固定資産合計	6,050,752	6,072,528
資産合計	71,791,073	72,823,274

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,575,078	8,081,558
未払法人税等	1,930,689	1,325,178
前受収益	3,195,571	3,547,938
賞与引当金	1,180,934	1,022,942
役員賞与引当金	175,631	63,691
その他	2,537,047	2,057,122
流動負債合計	16,594,952	16,098,431
固定負債		
退職給付に係る負債	1,655,597	1,665,812
資産除去債務	586,971	588,149
その他	38,612	18,819
固定負債合計	2,281,181	2,272,781
負債合計	18,876,133	18,371,213
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	7,112,350	7,138,453
利益剰余金	36,280,689	37,757,202
自己株式	△32,045	△25,511
株主資本合計	52,392,252	53,901,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	179,401	221,576
繰延ヘッジ損益	△334	△12
為替換算調整勘定	74,762	71,993
退職給付に係る調整累計額	217,861	205,715
その他の包括利益累計額合計	471,691	499,273
非支配株主持分	50,996	51,385
純資産合計	52,914,939	54,452,061
負債純資産合計	71,791,073	72,823,274

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	35,138,487	31,478,852
売上原価	25,285,855	21,950,528
売上総利益	9,852,631	9,528,323
販売費及び一般管理費	4,732,056	4,518,545
営業利益	5,120,574	5,009,778
営業外収益		
受取利息	2,783	2,737
受取配当金	9,696	10,108
受取保険金	—	100,000
助成金収入	8,994	9,748
雑収入	7,557	5,177
営業外収益合計	29,030	127,771
営業外費用		
支払利息	264	46
雑支出	1,587	1,015
営業外費用合計	1,852	1,062
経常利益	5,147,752	5,136,487
特別利益		
固定資産売却益	1,354	—
投資有価証券売却益	960	—
ゴルフ会員権売却益	—	2,170
特別利益合計	2,314	2,170
特別損失		
固定資産除却損	597	273
固定資産売却損	4,130	—
投資有価証券売却損	—	450
特別損失合計	4,727	724
税金等調整前四半期純利益	5,145,340	5,137,934
法人税、住民税及び事業税	1,543,694	1,472,906
法人税等調整額	138,102	186,301
法人税等合計	1,681,796	1,659,208
四半期純利益	3,463,543	3,478,726
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,587	393
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,460,956	3,478,332

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	3,463,543	3,478,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,964	42,175
繰延ヘッジ損益	△31	321
為替換算調整勘定	△1,685	△2,774
退職給付に係る調整額	△13,544	△12,145
その他の包括利益合計	△22,225	27,576
四半期包括利益	3,441,317	3,506,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,438,085	3,505,914
非支配株主に係る四半期包括利益	3,232	388

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,145,340	5,137,934
減価償却費	309,641	296,367
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,949	△157,992
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△27,688	10,756
受取利息及び受取配当金	△12,479	△12,845
支払利息	264	46
固定資産売却損益(△は益)	2,775	—
固定資産除却損	597	273
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	△2,170
投資有価証券売却損益(△は益)	△960	450
売上債権の増減額(△は増加)	△1,628,352	△92,520
たな卸資産の増減額(△は増加)	△938,988	△247,003
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△384,046	△65,774
仕入債務の増減額(△は減少)	1,340,625	583,106
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△389,225	△175,874
その他	△181,521	△218,157
小計	3,242,930	5,056,596
利息及び配当金の受取額	12,477	12,850
利息の支払額	△264	△46
保険金の受取額	—	100,000
法人税等の支払額	△2,075,616	△2,067,927
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,179,525	3,101,472
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△32,351	△5,040
投資有価証券の売却による収入	48,960	10
有形及び無形固定資産の取得による支出	△900,864	△438,164
有形及び無形固定資産の売却による収入	3,581	—
差入保証金の差入による支出	△50,674	△80,724
差入保証金の回収による収入	3,117	6,982
貸付金の回収による収入	294	—
投資その他の資産の増減額(△は増加)	—	3,576
その他	710	574
投資活動によるキャッシュ・フロー	△927,226	△512,787
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,001,839	△2,001,819
その他	△523	△1,382
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,002,362	△2,003,201
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,099	△2,988
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,752,163	582,494
現金及び現金同等物の期首残高	41,811,306	43,010,322
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,059,143	43,592,816

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	25,346,958	9,791,529	35,138,487
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,059	187,197	230,256
計	25,390,017	9,978,726	35,368,744
セグメント利益	3,254,123	1,852,657	5,106,780

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	5,106,780
セグメント間取引消去	13,793
四半期連結損益計算書の営業利益	5,120,574

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	22,088,854	9,389,998	31,478,852
セグメント間の内部売上高 又は振替高	68,440	164,534	232,974
計	22,157,294	9,554,533	31,711,827
セグメント利益	3,169,055	1,834,292	5,003,348

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	5,003,348
セグメント間取引消去	6,430
四半期連結損益計算書の営業利益	5,009,778

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

2021年3月期 第2四半期 連結決算ハイライト (日本基準)

■売上高は前期比減収なるも、概ね前期並みの利益を確保。

	2021/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	前年同期比	増減率(%)	2021/3期 通期	増減率(%)
◇売上高	31,478 百万円	35,138 百万円	△ 3,659	△ 10.4 %	65,000 百万円	△ 10.4 %
◇営業利益	5,009 百万円	5,120 百万円	△ 110	△ 2.2 %	10,900 百万円	△ 2.2 %
◇経常利益	5,136 百万円	5,147 百万円	△ 11	△ 0.2 %	11,000 百万円	△ 0.2 %
◇親会社株主に帰属する四半期純利益	3,478 百万円	3,460 百万円	17	0.5 %	7,400 百万円	△ 0.5 %

(%表示は対前年同四半期増減率)

損益の状況						
(単位: 百万円)	2021/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	前年同期比	増減率(%)	2021/3期 通期	増減率(%)
売上高	31,478	35,138	△ 3,659	△ 10.4	65,000	△ 10.4
売上総利益	9,528	9,852	△ 324	△ 3.3	-	-
販売費及び一般管理費	△ 4,518	△ 4,732	213	△ 4.5	-	-
営業利益	5,009	5,120	△ 110	△ 2.2	10,900	△ 2.2
営業外収益	127	29	98	340.1	-	-
営業外費用	△ 1	△ 1	0	△ 42.7	-	-
経常利益	5,136	5,147	△ 11	△ 0.2	11,000	△ 0.2
特別利益	2	2	△ 0	△ 6.2	-	-
特別損失	△ 0	△ 4	4	△ 84.7	-	-
税金等調整前四半期純利益	5,137	5,145	△ 7	△ 0.1	-	-
法人税等	△ 1,659	△ 1,681	22	△ 1.3	-	-
四半期純利益	3,478	3,463	15	0.4	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,478	3,460	17	0.5	7,400	△ 0.5

■売上高
売上高は、IT投資の潜在的な需要はあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、営業活動の制限による商談スピードの低下や案件の一部長期化などの要因があったことにより減収となりました。

■利益
親会社株主に帰属する四半期純利益は、売上高が減少したものの、活動自粛やコストの見直しなどにより、売上原価、販売費及び一般管理費が削減されたことで、概ね前期並みの利益を確保することができました。

1株当たり四半期純利益 (円)	121.62	121.02	0.60	0.5
-----------------	--------	--------	------	-----

セグメント情報						
(単位: 百万円)	売上高			セグメント利益		
	2021/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	前年同期比	2021/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	前年同期比
システム事業	22,157	25,390	△ 3,232	3,169	3,254	△ 85
サービス・サポート事業	9,554	9,978	△ 424	1,834	1,852	△ 18
計	31,711	35,368	△ 3,656	5,003	5,106	△ 103
その他(含む調整額)	△ 232	△ 230	△ 2	6	13	△ 7
合計	31,478	35,138	△ 3,659	5,009	5,120	△ 110

■システム事業
製造業やサービス業向けのサーバーおよびストレージ関連の売上が減少したことなどにより、営業利益は31億6千9百万円となり、前年同期比8千5百万円(前年同期比2.6%減)の減益。

■サービス・サポート事業
システム運用ビジネス関連の売上およびストレージ関連の保守契約売上が減少したことなどにより、営業利益は18億3千4百万円となり、前年同期比1千8百万円(前年同期比1.0%減)の減益。

資産・負債及び純資産の状況				
(単位: 百万円)	2021/3期 第2四半期	2020/3期 通期	前期末比	増減率(%)
総資産	72,823	71,791	1,032	1.4
流動資産	66,750	65,740	1,010	1.5
固定資産	6,072	6,050	21	0.4
負債	18,371	18,876	△ 504	△ 2.7
流動負債	16,098	16,594	△ 496	△ 3.0
固定負債	2,272	2,281	△ 8	△ 0.4
純資産	54,452	52,914	1,537	2.9
自己資本 (注1)	54,400	52,863	1,536	2.9
自己資本比率 (注2)	74.7%	73.6%	1.1pt改善	-

■資産
流動資産は、現金及び預金が5億8千2百万円増加したことなどにより、前期末比10億1千万円(前期末比1.5%増)の増加。固定資産は、その他の有形固定資産が1億3千2百万円増加したことなどにより、前期末比2千1百万円(前期末比0.4%増)の増加。

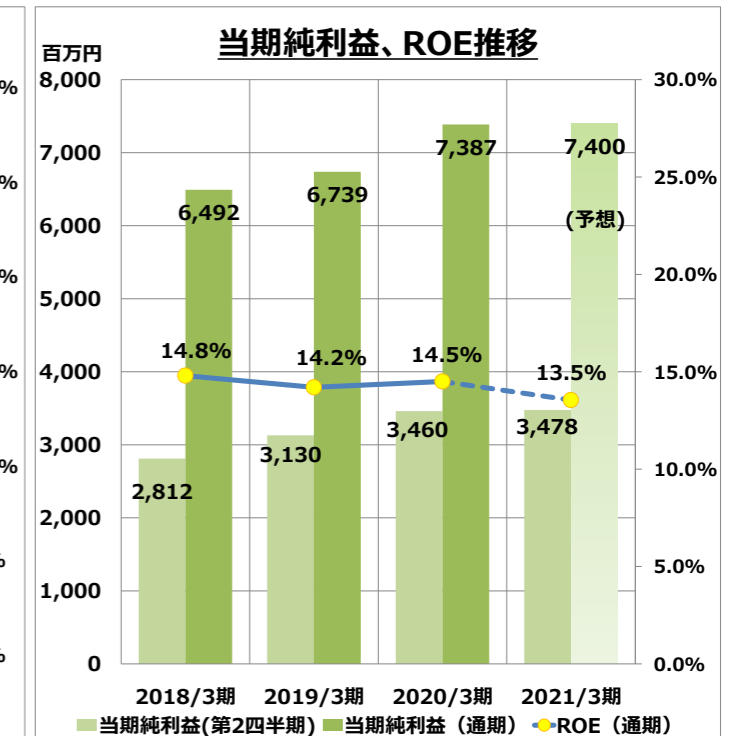
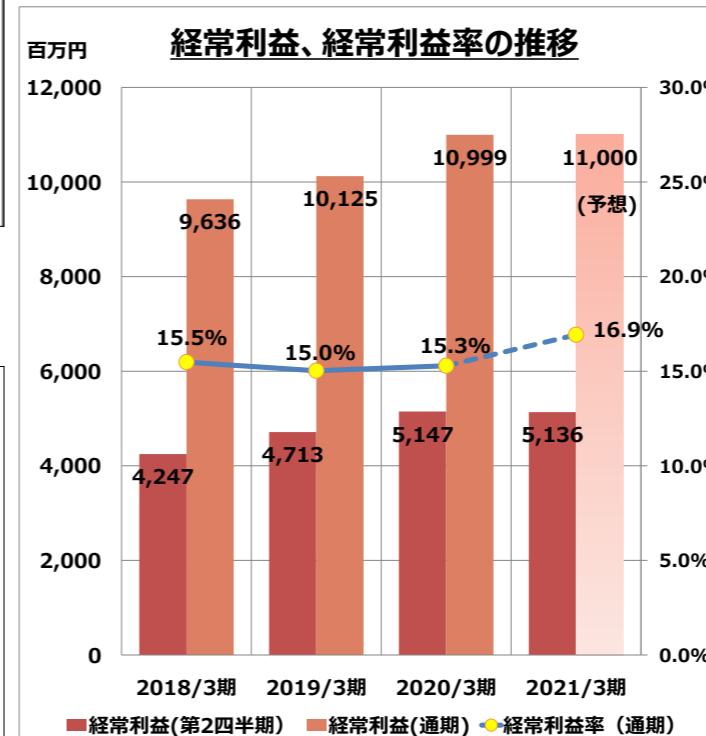
■負債
流動負債は、未払法人税等が6億5百万円減少したことなどにより、前期末比4億9千6百万円(前期末比3.0%減)の減少。固定負債は、その他の固定負債が1千9百万円減少したことなどにより、前期末比8百万円(前期末比0.4%減)の減少。

■純資産
純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益34億7千8百万円の計上による増加と、配当金20億1百万円の支払いによる減少などがあり、当第2四半期では、前期末比15億3千7百万円(前期末比2.9%増)の増加。この結果、自己資本比率は74.7%となり、前期末比1.1ptの改善。

(注1)自己資本=純資産の「株主資本合計」+「その他の包括利益累計額合計」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産

キャッシュ・フローの状況			
(単位: 百万円)	2021/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	前年同期比
営業活動によるCF	3,101	1,179	1,922
投資活動によるCF	△ 512	△ 927	415
フリーキャッシュ・フロー	2,588	252	2,336
財務活動によるCF	△ 2,003	△ 2,002	1
現金及び現金同等物の増減額	582	△ 1,752	2,334
現金及び現金同等物の期末残高	43,592	40,059	3,533

配当の状況		
	2021/3期	2020/3期
中間配当	65 円	65 円
期末配当	70 円(予想)	70 円
年間配当	135 円(予想)	135 円
自己資本(百万円)	-	52,863
配当性向(%)	52.2(予想)	52.3



*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。